

学校名 川口市立里小学校
所在地 川口市里645番地の1
電話 048-281-6120

1 本校の概要

昭和43年4月に鳩ヶ谷市立里小学校として開校、今年度で開校54年目となる。中庭には竹林がある他、校庭はその全面が芝生化されており、また、敷地内にはキウイフルーツや夏みかん、びわや梅の木などが植樹されており、豊かな自然が特徴の学校である。学校図書館は、「本は心の栄養だ」をスローガンとして、学校図書館司書や図書ボランティアの協力のもと運営されている。

2 本校の実践

(1) 「読書月間」の制定

以下の期間を各学期に1回の「読書月間」と定め、学校図書館教育部員、学校図書館司書、図書委員会児童、図書ボランティアが読書活動の推進に特に重点的に取り組む期間とした。

- ・「子ども読書の日」からの約1か月間
- ・「読書週間」を含む約1か月間
- ・「雑誌の日」までの約1か月間

他の行事との両立や取組のマンネリ化を防ぐこともねらいとしている。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

「全テーブルにパーテーションを設置」「学年・学級ごとに利用できる時間帯を設定」「常時換気と手指の消毒」といった基本的な感染拡大防止対策を継続しつつ、以下のとおり読書活動の推進を継続した。

ア GIGA スクール端末の活用

飛沫感染防止のため、図書ボランティアによる読み聞かせも録画したものを、後日視聴する形式とした。

イ 校内放送の活用

校内放送で、学校図書館司書による「図書室からのお知らせ」や教職員による読み聞かせの際にを活用した。給食の時間に放送することで、黙食の一助にもなるようにした。



(3) 各教科等とのコラボレーション読み聞かせ

教科横断的に読書活動の推進ができるよう、各教科

等主任との協働のもとに、以下の取組を行った。

ア 生徒指導

埼玉県の「いじめ撲滅強調月間」に合わせて、生徒指導主任が「友達」をテーマにした絵本を校内放送で読み聞かせ、その大切さを伝えた。



イ 体育科

校内持久走大会を前に、体育主任がオリンピック選手についての物語を校内放送で読み聞かせることで、最後までやり抜くことの大切さを伝えるとともに、校内持久走大会に向けて意欲を高めることにつなげた。

ウ 食育・給食

「彩の国ふるさと学校給食月間」中に図書委員長・副委員長が、栄養士が選定した食にまつわる紙芝居の読み聞かせを行った。



(4) 「おすすめの本」の紹介

児童の読書意欲喚起のため、教職員と図書委員が様々な方法でおすすめの本を紹介した。

ア POPの掲示

「読書月間」中、毎週3名の教職員が各々のおすすめの本を紹介用紙に記入し、学校図書館の廊下に掲示。掲示後も本の脇にPOPとして飾ることで読書意欲を喚起した。

イ プロモーションビデオの上映

図書委員と教職員がおすすめの本を紹介する動画を撮影し、プロモーションビデオ化した上で、休み時間ごとに学校図書館のテレビで放映した。



コロナ禍の「ビブリオバトル」に替わるものとしても、一定の効果が得られた。

3 成果と今後の課題

ウィズコロナ時代にどのように読書活動を推進すべきか、GIGAスクール端末の導入により、その答えの一端を垣間見ることができた。引き続き、感染症対策と両立した読書活動の推進に邁進したい。